



相談者の声

(株)ヒラバ堂 (文具店)
代表取締役
平場 幾弘さん

今日が2回目の相談です。前回の相談を踏まえ、ホームページを活用したお店のPRに関する情報発信の仕方など、具体的に話を進めてくれました。

話しやすいところが一番で、私の商品に対する思いを的確につかんで、アドバイスしてくれることがありがたいですね。

また、私とは違う視点で見てくれるので、気付かされることが多く、とても勉強になります。



開放的なオープンスペース



左から 事務担当、小林美穂センター長、林泰一プロジェクトマネージャー



サヤビズは、狭山市駅西口にある産業労働センターの2階



経営上の課題をお持ちの市内の中小企業者、小規模事業者、また、市内で創業を目指している方などからの相談をお受けしています。業種では、現時点ではサービス業が3割弱と最も多く、小売業、飲食業が後に続いています。また、相談内容は「事業全般」が最も多く、売上アップに加えて人材採用や今後の事業の方向性についてなど、複合的なご相談をいただくことが多いです。1回の相談時間は60分で、事

相談は何度でも無料

みを見つける。このことが、サヤビズの大きな特徴です。もちろん秘密は守ります。そして、事業者さんの強みを生かせるメニューを提案します。「できていないこと」「できなくていること」強みを生かした提案をすることで、事業者さんに前向きな気持ちでチャレンジをしていただける。そしてこれが事業の成功にもつながると考えています。また、何より事業者さんが成果を出すことにこだわっています。そのため、情報発信の方法や売り方の工夫など、できる限り具体的にアドバイスしています。



相談は小林センター長と林プロジェクトマネージャーの2人でお受けします

商工業活性化のきっかけになりたい

前の予約が必要ですが、書類などを準備する必要はありません。相談は、何度でも無料でお受けしています。また、中小企業者や小規模事業者向けのセミナーも企画し開催しています。次回は7月24日に人材採用に関するセミナーを開催予定です。サヤビズのホームページやフェイスブックで詳細をご確認ください。就任してから約1か月半で150近い事業所の方とお会いして話を伺いました。事業を伸ばすために、過去にこだわらずに新たな挑戦をしている人が多いことを実感しています。また、自分ごとだけでなく「商店街の

じっくり聴いて 解決策を提案

サヤビズでは、「売り上げを伸ばしたい」「新しいことをしたい」など、どんな相談でも業種を問わずお受けします。特に初回は、創業のきっかけやこれまでの歩み、事業の現状をじっくり伺います。その上で、これまで培ってこられた事業者さんの強みが見えてくるからです。「課題を指摘するのではなく、強



どんな悩みも一緒に考え 課題の解決策を見つける

狭山市ビジネス サポートセンター

4月15日に産業労働センターで業務を始めた、狭山市ビジネスサポートセンター(サヤビズ)。中小企業者や小規模事業者が持つ、さまざまな課題の解決策と一緒に考え、販路拡大や新商品開発を、また、創業を希望する方の起業支援をすることで、狭山市の商工業全体の活性化に取り組んでいます。今月は、サヤビズの特徴などについて、小林美穂センター長に聞きました。

- 相談日時 火曜日～土曜日、9時～12時と13時～17時(祝日、年末年始を除く)
- 所在地 入間川1-3-3 産業労働センター 2階
- 申込み 日・月曜日、祝日、年末年始を除く9時～17時に電話かホームページからサヤビズへ☎2946-8751
- ◀サヤビズホームページ
- 問合せ サヤビズか産業振興課へ内線2554

ために何かしたい」「狭山のためにこうしたい」と考えている方が多いことにも驚きました。そのお手伝いをさせていただけることは、とても光栄であると同時に責任の重さも感じています。サヤビズは相談者さんが新たな挑戦をする、もしくはこれまでやろうとしたけれど踏み出さなかったことを実践する「キッカケ」でありたいと思っています。もちろん、一歩を踏み出したあとは、成果が出るまで一緒に伴走させていただきます。これからも市内が活性化するように、皆さんのサポートに全力で取り組んでまいります。